

2018 年度 第 19 回東北地区大学サッカー選手権大会開催要項
【兼 第 42 回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメント東北地区予選】

1. 名 称 2018 年度 第 19 回東北地区大学サッカー選手権大会 兼 第 42 回総理大臣杯
全日本大学サッカートーナメント東北地区予選
2. 主 催 (公財)日本サッカー協会 (一社)東北サッカー協会
(一社)全日本大学サッカー連盟 東北地区大学サッカー連盟
3. 主 管 東北各県サッカー協会 東北地区大学サッカー連盟
4. 協 賛 株式会社ミカサ
5. 試合会場 青森県：十和田市高森山総合運動公園球技場(人工芝)
岩手県：岩手県営運動公園第 1 グラウンド(人工芝)
盛岡市繫多目的運動場(人工芝)
花巻スポーツキャンプむら Mコート(人工芝)・Aコート(天然芝)
岩手フットボールセンター(人工芝)
富士大学人工芝サッカー場
宮城県：松島フットボールセンターP 1 (人工芝)
みやぎ生協めぐみ野サッカー場A (天然芝)
仙台大学サッカー場(人工芝)
福島県：相馬光陽サッカー場D・Eコート(人工芝)
6. 期 日 2018 年 6 月 30 日 (土)
7 月 1 日 (日) 7 日 (土)・8 日(日)・14 日 (土)・16 日 (月. 祝)
7. 参加資格 2018 年度 (公財) 日本サッカー協会 (以下、JFA という。)、(一財) 全日本大学サッカー連盟 (以下、全日本学連という。) 並びに東北地区大学サッカー連盟 (以下、東北学連という。) に登録されている単独チームを以て構成される。東北学連登録の東北学院大学工学部、山形大学医学部、東北大学医学部は予選の参加は認めるが、全日本学連規約に基づき全国大会への出場権を保有しない。全国大会への出場権を得る順位となった場合は他のチームの順位を繰り上げる。
(1) 当該年度 JFA、全日本学連並びに東北学連に手続きを完了し、会費を納入済みのチームに限る。
(2) チームを構成する選手の中に外国籍を有する選手を含む場合は大会エントリー 30 名中 5 名以内とし、試合エントリー (20 名)・出場とも常時 5 名以内とする。
(3) 参加する選手は JFA、全日本学連並びに東北学連に登録済みの選手に限る。また、JFA 選手証、全日本学連個人・登録票 (選手用)、(スタッフ用)、所属大学の学生証を携行しなければならない。
(4) 参加資格について疑義がある場合は、東北学連が全日本学連、JFA と協議し決定する。
8. 組 合 せ 当該年度前年の東北学連総会において決定する。
9. 試合方法 (1) 参加チームによるトーナメント方式により、優勝以下 3 位までを決定する。
尚 3 位決定戦は行わず、2 チームを 3 位とする。
(2) 試合時間は 90 分とする。90 分を終了して勝敗が決しない場合、1 回戦～2 回戦は PK 方式を行う。準々決勝、準決勝、決勝は 30 分の延長戦を行う。尚、決しない場合は PK 方式により次回進出チーム及び優勝チームを決定する。また、後半開始時刻は前半終了時点から 15 分後とする。
(3) 競技規則は現行の JFA 制定の「サッカー競技規則」に従う。交代に関しては、競技開始前に登録した最大 9 名の交代要員の中から計 3 名までの交代が認められる。

延長戦において4人目の交代を行うことができる。

- (4) 試合中、主審により退場を命じられた選手は、本大会の次の1試合に出場することができない。本大会のその後の処置については、本連盟規律・フェアプレー委員会、(一社)東北サッカー協会(以下、東北協会という。)において決定する。大会後の処置については東北協会において決定する。また、本大会に繋がる全国大会は同一競技会とみなし、本大会終了時点での退場・退席による未消化の出場停止処分は全国大会において順次消化する。
- (5) 各試合を通じて主審より警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場することができない。本大会中で繰り返し出場停止処分に相当する違反行為を行った場合、出場底処分の原因が同一でなくとも、2試合の出場停止処分とする。それ以降の処置については本連盟規律・フェアプレー委員会、東北協会で決定する。
- (6) 準々決勝からテクニカルエリア、マルチボール方式を適用する。
- (7) 試合開始時は、1チーム11人で開始されなければならない。試合中の怪我、退場等による人数減については、JFA 規程に準ずる。

10. 表 彰

- (1) 優勝チームには、優勝杯を授与し、次回まで保持せしめる。
- (2) 1～3位までのチームには、表彰状を授与する。
- (3) 本大会の**優勝チーム(第1代表)・準優勝チーム(第2代表)**は、2018年度第42回総理大臣杯全日本大学サッカートーナメントの出場権を得る。尚2018年度東北代表の出場枠は2チームである。

11. 参加申込

- (1) 選手登録は30名を限度とし、参加チームは所定の書式(エクセルデータ形式)で作成し、6月21日(木)10:00必着で東北学連事務局にメールで申し込むこと。

〒025-8501 岩手県花巻市下根子 450-3

富士大学スポーツ振興アカデミー内 高鷹雅也気付

東北地区大学サッカー連盟事務局

送信先: k_masaya1974@yahoo.co.jp

- (2) 参加申し込み後の選手及び背番号の変更は原則として認めない。やむを得ず選手のエントリー追加・変更の際には、理由書を添えて、6月27日(水)10:00までエントリー表データの再提出(追加・変更者を着色)を行うことができる。但しエントリー表データ提出時点でJFA、全日本学連並びに東北学連に登録が完了していなければならない。

12. 医 事

- (1) 各自健康保険証を持参すること。
- (2) 救急薬品類は各チームにおいて用意すること。
- (3) 現場にて処置に余るものに対しては救急車に委ねる。
- (4) 治療に関わる一切の費用はチーム側の負担とする。

13. その他

(1) ユニフォーム

- ① JFA ユニフォーム規定に沿った色彩(GK/FP との判別、正副同色不可)のユニフォームを使用し各選手は参加申込書に記載した背番号を着用のこと。又、上記の通りFPユニフォームとGKユニフォームは全く異なる色彩のユニフォームを準備携行しなければならない。
- ② ユニフォームのシャツの胸部分に番号(通称: 胸番)を必ずつけること。
- ③ 着用するユニフォームは、マッチミーティングにおいて決定する。

(2) マッチミーティング

各試合開始60分前のマッチミーティングには代表者は、必ず出席しなければならない。
マッチミーティングの際には、メンバー表とJFA選手証、全日本学連個人・登録票(選手用)(スタッフ用)、所属大学の学生証を持参し、確認を受けなければならない。尚、メンバー表は東北学連作成データを利用しなければならない。